





# 3月26日(日)第49回お茶っこサロンなごや@北区

～春の音楽～



この定期便が届く頃は、春の兆しが感じられる、暖かい日になっていると思います。今回は、『春』に関係した『音楽』の話です。

春の唄は、童謡の「春の小川」「春が来た」「春よ来い」などすぐ出てきます。キャンディーズ「春一番」も、若き日の蘭ちゃんと共に思い出します。シュトラウス「春の声」は、ワルツの明るいメロディーで楽しくなります。そこで、二人の日本人の話をしていきます。

1人目は『宮城道雄』。8歳で失明。箏曲家で「春の海」を作曲。バイオリンとの合奏を小学校の時に聞きました。うねる波が想われ、洋楽器との調和に感銘しました。彼は、大阪公演に向かう夜行急行列車「銀河」の乗降口から転落して亡くなりました。刈谷駅の近くでした。私も大学時代、「銀河」は帰省で利用する候補の一つで覚えています。

2人目は『滝廉太郎』。彼の春の曲は、「花」(春のうらのの〜♪)かもしれません。私は、「荒城の月」(春高樓の花の宴〜♪)です。この曲のイメージはいくつかの城が候補にあがっていますが、その一つが大分県竹田市の岡城と言われます。12歳の時、竹田に2〜3年住みましたが、竹田が好きで、晩年病の床でも竹田に行きたいと言っていたそうです(23歳没)。2012年7月の九州北部豪雨で、竹田市は大きな被害があり、私はボランティアとしてこの地を訪れました。岡城は日本三陰城と呼ばれ、迫力ある石垣があり、春は桜がきれいだそうです。

ここからは皆さんへのお知らせです。

『お茶っこサロンなごや』は、愛知学院大学のご協力により、名城公園キャンパス10階ホールで行います。眼下に、名城公園を眺め、その背景には名古屋城天守閣が望めます。名古屋城全景を眺める最高の場所です。同大学の学生も参加します。更に、桜花学園高校のハンドベル演奏などもあります。大学には座禅室がありますが、体験しますか？ 軽食を準備します。終了後、希望者は名古屋城の入場も予定しています。春の楽しい一日をお過ごしください。

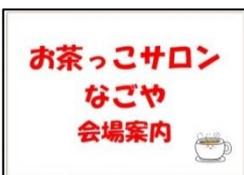
(お茶っこサロンボランティアO)

【日 時】平成29年3月26日(日) 10:30~12:30  
(受付:10:00頃~)

【会 場】愛知学院大学名城公園キャンパス  
アガスタワー10階 アガスタホール  
(北区名城 3-1-1)

【アクセス】地下鉄名城線「名城公園」駅  
2番出口 徒歩1分  
※ 公共交通機関でお越しください。  
※ 駐車場には限りがありますので、車で来られる方は、必ず事前にご連絡ください。

【申 込】参加希望の方は、3月17日(金)までに  
センターまでお申込みください。



←地下鉄名城公園駅改札口付近で、  
スタッフが看板を持って、駅から  
道案内しています♪



場所がわからない場合はお電話ください。(電話:070-5587-7153 当日9:00頃~)

## ♪今後のお茶っこサロンの予定

現在調整中です。日程や会場が決まり次第、お知らせします。